

昭和57年
12月号

広報
おおす

市民のうごき

昭和57年10月末現在

人口	38,820人	(+51)
男	18,996人	(+20)
女	20,824人	(+31)
世帯数	12,223世帯	(+14)
面積	240.93平方キロメートル	

No.322

昭和57年12月1日発行 発行 大洲市 編集：市長公室



広域農道の完成で便利になった打越地区

標高300mの大洲
⑩ 上須戒・打越地区

市街地の北西、高山寺山の北斜面に広がるのが打越地区です。この地区は、上須戒から大洲へ向う峠であるところから「打越」という地名になったそうです。

この地区は、古いものを守るといふ伝統があり、明治時代に始まった「おなごころ」が今でも続けられています。この当番に当たると男児が出生すると伝えられています。



今月の目次

12月5日に大洲西道路
開通……………2・3頁

臨時市議会……………4頁

百人委員会レポート②……………5頁

秋の全国火災予防運動……………6頁

市民運動会……………7頁

児童センターは
よい子のお城です……………8頁

人権週間……………9頁

市民のひろば……………10頁

カメラスケッチ……………11頁

今月の納税

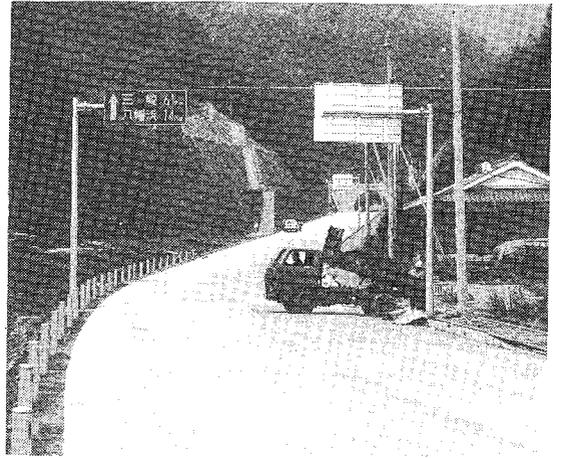
▶ 固定資産税 (第3期)

納期
12月25日

完成を祝い 道路まつり

道路 12月5日 午後2時 開通

解消に



西道路、北只附近

大洲市内の交通渋滞の解消にと完成が待たれていました国道一九七号線の「大洲西道路」が完成し、十二月五日より供用開始します。国道一九七号線は、高知市から大洲市を經由して大分市に至る延長二百七十九・四キロメートルの一般国道です。四国と九州を結ぶ唯一の幹線道路です。

今回開通した大洲西道路は、北只から平野を結ぶもので、全長二千四百メートルで、内トンネル部分が千七百八十八メートルです。この開通により、市内、特に肱南地区での交通渋滞が解消されるものと期待されています。

開通を記念して十二月五日午前九時三十分より「道路まつり」が行われますので、みなさんご参加ください。

大洲市内の197号

大洲市内の一九七号は、肱川町から大川、菅田を経て市街地に入り平野、夜昼トンネルを通り八幡浜市に至る路線です。このうち、市街地、特に肱南地区においては、城下町の市街地を通過するため幅員が狭く（最小幅員五・五メートル、直角曲りが三か所あるなど線形が悪くそのうえ、歩道が設置されていないなど危険な状態にあります。

このため、近年の交通量の増加ならびに自動車の大型化にともない、幹線道路としての機能が充分に果たせなくなってきました。また、ここ二十年來の交通量の増加は著しいものです。西大洲・関谷地区での観測では、昭和四十九年に比べると、昭和五十五年は一・五

倍（二日当たり九千九百台）にもものぼり増加の一途をたどっています。交通安全対策上、また、生活環境面においても、このような状態の早急な改善が望まれていました。

西道路開通で 渋滞は緩和

このような状態に対処するため、建設省大洲工事事務所では、昭和四十六年度に「大洲西道路」の計画を立案し、昭和五十年、事業に着手しました。昭和五十四年度に着工、昭和五十七年度に完成し、十二月五日から供用を開始いたします。

大洲西道路は、全長二千四百メートルうち大洲西トンネル千七百八十八メートルです。幅員は、十一メートル（トンネル部分は九・二五メートル）で、車道は六・五メートルで二車線、二メートル（トンネル部分は一・五メートル）の歩道が設置されています。総工費は、約三十五億円で、うちトンネル部分が二十一億七千万円です。昭和五十四年十月に着手以來三年二か月を要し今年十二月に完成いたします。

この開通により、従来、八幡浜方面に向うのに市街地を通過していたのですが、バイパスを利用するため市街地の交通渋滞の解消に大いに役立つものと期待されています。また、平野地区から南久米地区に向うのは、時間的にも距離的にも大幅に短縮され、地域間の交通がスムーズになります。

三の丸地区で

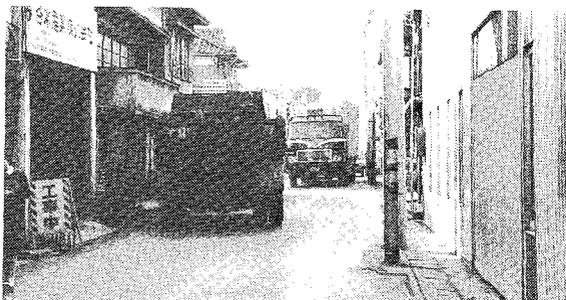
大型車の通行規制

バイパスの開通にともない、従來の一九七号の一部分について大型車が通行禁止になります。禁止となる区間は、片原町の信号から鉄砲町のはずれまでの区間です。

通行禁止の対象となる自動車の種類は次のとおりです。

- 車輛総重量八トン以上、最大積載量五トン以上、車体の長さ八メートル以上の貨物自動車

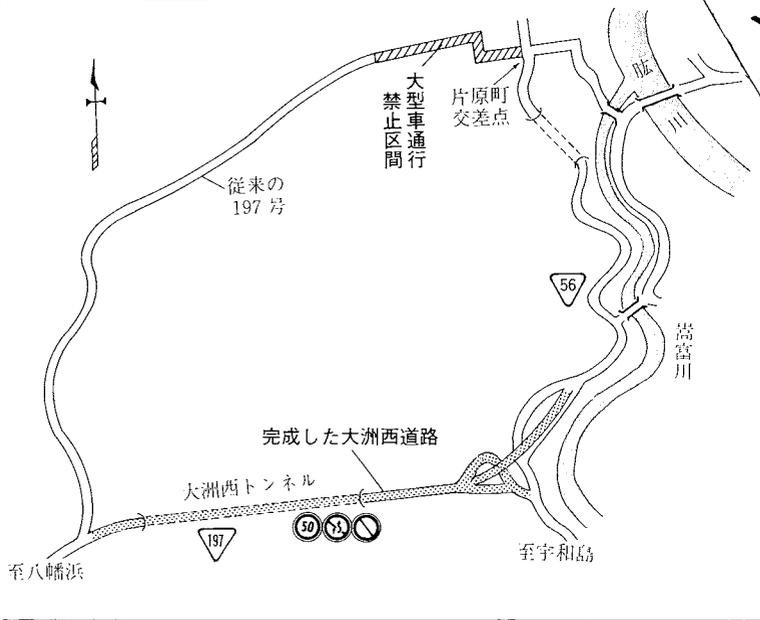
十二月五日午後二時からの大洲西道路の開通と同時に通行禁止となりますので、対象の車を運転される人は注意をしてください。



開通によりこのような混雑が解消されます。

国道197号

大洲西道路



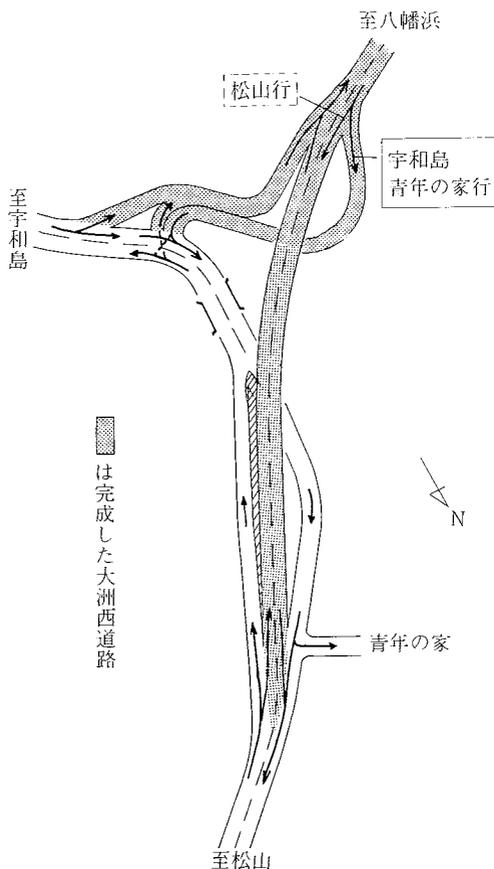
大洲西

交通渋滞の

12月5日
盛大に道路まつり・開通式

大洲西道路の開通を祝い、十二月五日午前九時三十分から「道路まつり」が行われますので、みなさんご参加をお待ちしております。道路まつりの会場は、新設された大洲西道路沿線です。お子さんからお年寄りまで楽しめるように、いろいろな行事を計画しています。みなさんに、道路で楽しい

北只ロータリー図



時間を過ごしていただき、道路の姿を止しく認識してもらおうよう計画しています。行事は、開通を祝うマラソン大会、ラジコン大会、餅まき、獅子舞などいろいろと用意しています。また、十二時から、平野側において開通式を行います。テープカットに続いて、鼓笛隊によるパレードを行い、交通渋滞解消のために市民みんなが待ち望んでいた大洲西道路の開通を祝います。道路まつり、開通式の行事予定は、表のとおりです。みなさんの参加をお待ちしております。

道路まつり・開通式行事予定

行 事	時 間	場 所
開通祝いマラソン大会	9:30~	北只ロータリー
防火訓練	10:00~	平野側
餅まき (北只側)	11:00~	北只側トンネル入口
〃 (平野側)	10:00~	平野側トンネル入口
正しい自転車の乗りかた	10:00~	
ラジコン大会	10:30~	遊びコーナー(北只)
獅子舞 (北只側)	11:10~	北只側トンネル入口
〃 (平野側)	11:10~	平野側トンネル入口
遊び広場 (竹馬、縄とび) うどんコーナー、ポスター、写真 展示、植本市、青空市など	9:30~11:30	北只側
神 事	11:30~	平野側
開通式・テープカットなど	12:00~	〃
パレード	12:00	平野側出発

臨時市議会

市庁舎建設業者決まる

専門業者に3分割発注



旧庁舎を取りこわし、着工を待つ新庁舎建設地

十一月二日、午前十一時から第一七四回臨時市議会が開かれ、大洲市庁舎新築工事の請負契約などが議決されました。近田市長は、提案理由の説明を行いました。

「大洲市多年の懸案でありました市庁舎が建設の運びとなりましたことは、みなさまとともに喜びに耐えないこととあります。

市庁舎の建築面積は、六千二百九十五平方メートル、鉄骨鉄筋コンクリート造り地下一階地上五階です。建築年度は、昭和五十七年度から二か年間で、昭和五十九年三月完成をめざして工事にとりかかります。

市庁舎新築工事は、大洲市発定以来の大事業であり、高度の能力が要求されますので、分割工事別請負方式を選択し、建築主体工事、電気設備工事、給排水衛生

生ガス空調設備工事に分割し、それぞれ専門業者と請負契約を締結いたします。」

市庁舎新築工事の請負契約

十月二十九日に市庁舎新築工事の請負契約の指名競争入札を行い、次の三業者が落札しました。十一月二日の議会で、請負契約について全員一致で議決されました。大洲市庁舎新築工事（建築主体）の請負契約の締結

清水建設(株)四国支店と六億四千四百万円

同(電気)の請負契約の締結

栗原工業(株)松山営業所と一億千八百万円

同(給排水・衛生ガス・空調)の請負契約の締結

川崎設備工業(株)四国営業所と二億八千万円で契約しました。

市役所年末年始のご案内

ゴミは1月1日～4日

市役所の年末年始の業務は次のように行いますので、よろしくお願いいたします。

市役所本庁(市民会館)

12月28日(火) ご用納め(正午まで)

12月29日(水) この間は、休ませてください

1月3日(月) ます。

1月4日(火) ご用初め

1月5日(水) 平常どおり

この間の急用につきましては、宿日直者にご相談ください。ただし、宿日直者で処理できないこともあり、協力ください。

市民課(印鑑証明)

12月28日(火) ご用納め

午後は印鑑証明発行事務のみ行います。

12月29日(水)・12月30日(木) 午前8時30分から5時まで印鑑証明発行事務のみ行います。

1月4日(火) ご用始め

午後は印鑑証明発行事務のみ行います。

※印鑑証明、戸籍の謄抄本や住民票は休みの期間(1月30日～1月3日)発行しませんので、必要なたはおめに準備をしてください。

出生・死亡などの届け出は、宿日直者が受け付けいたします。

収集しません

各種施設など

市立大洲病院(☎42151)

12月28日(火) 診療します

12月29日(水) 診療します

1月2日(日) 休診します

1月3日(月) 救急患者のみ診療します

1月4日(火) 平常どおり

大洲市立図書館

12月27日(月) この間、休館いたします

1月5日(水) この間、休館いたします

1月6日(木) から開館します

大洲市立博物館

12月28日(火) この間、休館いたします

1月6日(木) から開館します

1月7日(金) から開館します

保健センター・老人福祉センター

12月28日(火) この間、休みます

1月4日(月) 平常どおり

1月5日(火) 平常どおり

燃えるゴミの収集

12月31日(金) まで収集します

1月1日(土) この間は、休みます

1月4日(火) この間は、休みます

燃えるゴミの収集

12月31日(金) この間は、休みます

1月4日(火) この間は、休みます

燃えるゴミの収集

12月31日(金) この間は、休みます

1月4日(火) この間は、休みます

休みの間にゴミを路上などに置きっぱなしにしないでください。燃えないゴミの収集

1月3日(第1月)、1月4日(第1火)収集しません。両日の収集日は次の日に収集します。

12月27日(月) 1月3日第一月曜日

に当たる地区。 脇南Ⅱ本町二・三、中町二・三、末広町二、片原町の一部、樹形十二区、三の丸新道、西の門、浮舟、東西山根

脇北Ⅱ常盤町三・六の二、新町一、二、三等通り、旭、大正、下地蔵、恵美須、大黒、射場、宮前

の一部、駅前の一部、昭和、脇川、堀の内の一部、若宮、日の出

12月28日(火) 1月4日第一火曜日に当たる地区。

脇南Ⅱ楠木、比地町、志保町、城山、三の丸旧道、十三区、本町一、中町一、末広町一、片原町

の一部、西山根、鉄砲町、中島、椎森、八尾、太郎宮、如法寺、亀山

脇北Ⅱ渡場、殿町、常盤町一・二、上地蔵東・西、西裡、宮前の一

部、駅前の一部、新町三、堀の内一、堀の内二の一部、東大洲

し尿のくみ取り

12月31日(金) この間は、休みます

1月4日(火) この間は、休みます

燃えるゴミの収集

12月31日(金) この間は、休みます

1月4日(火) この間は、休みます

燃えるゴミの収集

百人委員会レポート

②

観光地・大洲を見直そう

大洲市の将来の姿に、市民の英知を集めようとスタートした「大洲市を考える百人委員会」は、好評のうちに第四回を迎えました。
第四回は、十月十二日午後開かれ、猪爪範子氏の「地域の「光」を「観」なおす」のあと、分科会に分かれ、熱心に討論が展開されました。



観光都市・大洲のあり方を講演する猪爪範子氏

地域の「光」を「観」なおす
猪爪範子氏講演より

転換期にある観光地

現在、日本の観光地全体的にいえることですが、低落傾向にあります。人々は、単なる物見遊山の観光でなく、地域それ自体の美しさを訪ねようとする傾向にあります。また、交通費が高くなってきたので、身近なところでというようになってきています。

農業後継者の一人として思うことは、先進地の事例、例えば北海道の池田町などの話をよく聞か



八多喜 津田芳徳(30歳)

てもらいますが、ならば、大洲で

わたしの百人委員会

② 毎回、各先生の講演を聞いたり、分科会に出席してみていることは、テーマが広すぎるような気がします。しかし、分科会なども始まり、趣旨の絞り込みが徐々になされてきましたので、今後の展開に注目していきたいと思っています。

具体的な取り組みはどうかで定かでないようです。そういう意味で大洲には、リーダーが不足しているのではないのでしょうか。
大洲の将来を考える色々な人の意見を聞き、自分なりに整理して考え、意見を述べることは、意義深くよい勉強になります。
一つ一つの意見を積み上げて、これからの大洲のための方向づけの一助とされることを期待しています。

読みとれば、今求められている観光地のあり方が浮び上って来るはず。 「みる」観光から「する」観光への転換を考えて、大洲の観光のあり方を考えるべきでしょう。

観光大洲の現在

大洲市は、「いもたき」「う銅い」という地域の農業や肱川という自然があれば成り立たない観光資源があります。また、富士山を中心とした四季折々の行事は、観光客だけでなく、大洲に住む人びとにとっても楽しめるものです。

大洲市の場合、まちづくりの一環として、観光事業が位置づけられています。大洲市や大分県の湯布院町のように、「住んでよく訪ねてよい町」を旨とす観光地を「まちづくり型観光地」と呼べると思います。このような観光地は、ふるる傾向にあり、大洲市は先進地として自負してよいと思います。

それならば、観光大洲は、これからどのような方向へ歩めばいいのでしょうか。

握し、組織や人材の調査を行うことが必要です。この作業は、住民主体とし、それに行政担当者、実践的専門家を加えて、プロジェクト・チームを作り、大洲のまちづくりについて考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

二、古いまちなみの新しい意味づけと活性化

大洲には「おはなはん通り」に代表される遺産がありますが、まちを現状のまま残すより、生活に結びついた型での保存が必要でないでしょうか。例えば、座繰製糸傘、ちようちんなどの技術が生きています。これらの伝統技術をテコに新しい小規模技術集団を創ってみるのはいかがでしょうか。

三、新しいまちなみの創造

美しいまちなみを創り出す動きは全国的ですが、大洲のまちなみを見ると、好感の持てるものはありません。公共建築物、商店街、住宅がそれぞれ勝手に建っています。とりあえず、大洲に望まれる景観創造のため「環境デザイン委員会」のようなものを発足させてはどうでしょうか。

四、まちづくり型観光ルート開発

南子の玄関としての大洲は、観光ルートを考える時「南レク」などと結びつけがちですが、大洲の風情を考えると、むしろ豊予海峡をへだてた大分県との連結を考えてみてはどうでしょうか。西瀬戸経済圏が言われる今、目を県外に向けてみる必要もあるようです。

火の用心 目で用心

11月26日～12月2日 秋の全国火災予防運動

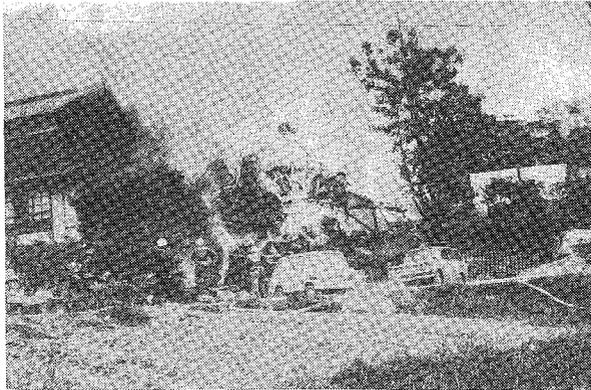
北風が吹きはじめ、暖かき
の欲しい季節となりました。

十一月から三月の寒い季節は、
石油ストーブなどの暖房器具の使
用も多くなり、一年のうちでも最
も火災の多い季節です。

大洲市でも、昭和五十六年中に
二十件の火災が発生し、死傷者二
名、損害額二千九百二十七万円に
ものぼりました。

ちよつとした不注意やこれくら
いと思う油断によって、尊い人命
や貴重な財産を火災で失うこと
ないように注意しましょう。

火災発生が多くなる時期を迎え、



万全の注意を、火事を出さないように、

①置き場所

ふすまやカーテンの近
くで使わない。まわり
はいつも整理整頓し
ておく。

②点火する前

十一月二十六日から十二月二日ま
で、秋の全国火災予防運動が繰
り広げられます。この機会に、家
庭で職場で火の出る「スキ」はな
いか点検してみましよう。
わたしたちの身近な石油ストー
ブの正しい使い方について考えて
みましょう。

石油ストーブの正しい使い方

冬の間、家庭で職場で石油ストー
ブなどの暖房器具を使うことが
多くなります。

なかでも、石油ストー
ブは操作が簡単なうえ
に経済的ということによ
く使われます。しかし、
取り扱い方をひとつ間違
えたと屋内で使うだけに
思わぬ大火につながりま
す。

そこで、石油ストーブ
による火災を防ぐため、
次のような点に注意しま
しょう。

④灯油の保管

必要以上に買いだめしない。熱
に弱いポリウレタンは使わず、
なるべく金属缶に入れる。日の
当たらない壁ぎわに置く。日の
当たらない場所に置くときは、ト
ン板やベニヤ板でおおう。
アパート、マンションなどのベ
ランダに灯油を置くときは、以
上のことを特に心がけてくださ
い。

このような、日常的な配慮が石
油ストーブによる火災を防ぎます。
正しい取り扱いで、冬を暖かく過
ごしましょう。

万一の時の通報は
一一九番へ。



大野淳子さん (60歳)

昭和二十六年から二十九年あ
まり民生・児童委員を務めた
いうだけで格別のことをしたわ
けでもないのに、このような章
をいただいで、ただただ驚いて
います。

で労働功祉福社 章を褒経藍



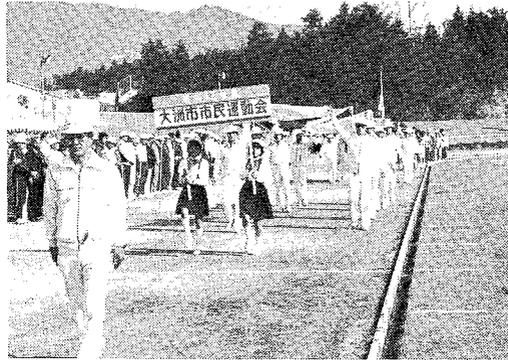
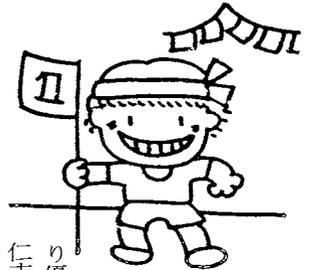
いうことで、男の人に言いにく
いことなども相談を受けました。
昭和五十年ごろから、市が在
宅寝たきり老人に対する入浴サ
ービスを始めましたが、女性の
民生委員一人でそのお手伝いを
させていただきました。何年ぶ
りかに入浴するというお年寄り
のうれしそうな顔は、今でも忘
れることができません。月に一
回の入浴で、こんなに喜んでま
らえて、疲れも忘れてしまいま
した。

章をいただいたの
は、私一人の力では
なく、民生・児童委
員代表でいただいた
と思います。そして、
大洲の地域のみなが
が助け合うというよ
い風土のおかげだ
も思っています。

昭和二十六年七月、私が二十
八歳の時、民生・児童委員に推さ
れました。元来引つ込み思案の
私を勇気づけてくれたのは、亡
くなった義父の「人様の世話を
するほど幸せなことはない」の
一語でした。
民生・児童委員だけでなく、
大洲市母子寡婦連合会で母子家
庭のお世話をさせていただいた
ので、地域以外の婦人の人から
も相談を受け、お手伝いするこ
とができました。また、女性と
す。

10月10日に市民運動会

新谷地区4年ぶりに優勝



堂々の入場行進

昭和五十七年度の市民運動会は、天候に恵まれた十月十日の体育の日、運動公園の陸上競技場で市民のみなさん一万人あまりが参加して行われました。

九時から開会式が行われ、入場行進に続いて、昨年度の優勝チーム柳沢地区より優勝旗が返還され、南久米チームの佐々木仁志選手が選手宣誓を行い、準備運動の後競技に移りました。

招待種目の小学生リレー予選から競技が始まり十二地区の対抗種目では、各地区の声援を受けた選手の力一杯のプレーが陸上競技場に繰り広げられました。対抗種目の最後、年齢別リレーで、各地の応援合戦もクライマックスに達し、グラウンドを走る各地区の選手に声を限りの声援が飛んでいました。

優勝争いは、前半、柳沢地区が着実に加点し、三連勝かとも思われたのですが、新谷が平均に得点を重ね、四年ぶりの優勝を果たしました。

体育の日、スポーツを通じてコミュニティの推進を図り、心地よい汗を流し、盛会のうちに今年度の市民運動会を終えました。



選手宣誓をする南久米チームの佐々木仁志選手



つなひき
負けられません勝つまでは、日頃の体力を充分に出して……



たからひろい
チビッツ集合、ボクのもワタシのもありますよ。

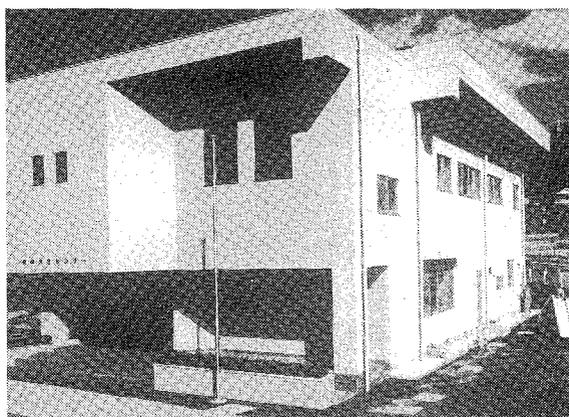
市民運動会地区別得点表

順位	今年度	前年度	種目別 地区	玉 入 れ	ボ ー ル 送 り	キ ャ ッ チ ボ ー ル	信 号 ゲ ー ム	メ ジ ン ボ ー ル	ゴ ル フ 競 走	年 齢 別 リレー		合 計
										男	女	
1	2		新 谷	9	10	12	5	10	11	11	12	80
2	3		八 多 喜	11	12	11	7	11	9	4	6	71
3	1		柳 沢	10	11	7	2	12	12	3	8	65
4	9		菅 田	6	9	10	11	7	10	10	1	64
5	6		肱 南	12	2	3	12	5	4	8	11	57
6	4		南久米	1	6	4	9	8	8	6	10	52
7	5		平 野	3	8	9	1	4	6	9	9	49
8	7		上須戒	5	7	8	6	9	7	2	2	46
9	10		三 善	8	3	5	10	6	3	5	4	44
10	12		肱北A	7	1	1	8	2	2	7	5	33
11	8		大 川	2	5	6	3	3	5	1	7	32
12	11		肱北B	4	4	2	4	1	1	12	3	31



おさるのかごや
この人たち、私をおとしたりしないかしら……

児童センターは よい子のお城です



よい子のお城「徳森児童センター」

徳森児童センター利用案内

開館時間 午前九時～午後五時
休館日 毎週火曜日、祝日、年末年始(十二月二十九日～三十一日、一月一日～一月三日)
利用者 二歳以上の幼児および小学三年生までの児童。その他利用を希望する児童。

申し込み 直接児童センターで所定の手続きをしてください。団体での利用は、事前にお申し出ください。

注意
 ● 幼児の利用については、原則として母親その他の付き添いをお願いいたします。
 ● 遊戯具を使用するときは、必ず室内用スポーツシューズをご用意ください。
 ● 許可なく備え付け以外の用具などを使用することはできません。お問い合わせなどは……

徳森地区に四月に完成した徳森児童センターは、子供たちにひらかれたよい子のお城です。このセンターは、児童に健全な遊びや運動する場所を提供し、体力の増進を図ることを目的としています。このため児童センターには、楽しく遊び、楽しく運動するための設備や器材を用意し、いろいろな

活動を行っています。また、センターは、児童だけの施設ではなく、未来を背負ってたつ児童たちの健全な発育を願って話し合う場であり、地域ぐるみの児童育成の拠点であります。
 お父さん、お母さんと一緒によい子のお城に遊びに来てください。

大洲市徳森一八〇九番地一
 徳森児童センター
 ☎④4735

サラ金など

利息の上限は二割です

サラリーマン金融や消費者ローンをめぐる「悲劇」があとを断ちません。

五万、十万の小口のお金が簡単な手続きで借りられるため、利息などを確かめないで気軽に利用する結果、あとになって返済に困り

トラブルが発生する——というケースがほとんどです。
 サラリーマン金融や消費者ローンの利息に関しては、「利息制限法」で利息の最高限が定められています。この法律によると、最も高い利息でも「年二割」となっ

てに借入れをした人で、高利でお困りの人は、簡易裁判所に相談ください。法にもとづいて調停減額の方法がとれます。

大洲簡易裁判所

☎④2038

工業統計調査

にご協力を

製造業を営むみなさん、今年も十二月三十一日現在で、「工業統計調査」を実施します。

この調査は、通商産業省が製造業を営む事業所を対象として、製造業の実態を詳しく調査し、全国のおよび各地域の産業動向を明らかにすることを目的としています。

年末年始のお忙しい時期に調査員がお伺いしますが、ご協力をお願いいたします。

▼工業統計調査
 期間 12月下旬～1月中旬
 調査の内容は、統計作成のためだけに使用し、それ以外の目的には使用しませんので、ありのままを記入してください。

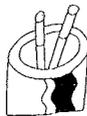
詳しくは、市総務財政課統計係まで。
 ☎④2111内線208

住みよい 社会をつくる 郵便貯金

ただいま、住みよい社会をつくる郵便貯金の年末増強運動を実施しています。

みなさんにご利用いただいております「郵便貯金」は、国の財政投融資資金となり、あらゆる公共事業に融資されています。その一部は大洲市にも還元され、小学校、公共住宅、道路、上下水道などの資金として役立っています。
 この趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。
 大洲郵便局
 市内各郵便局

たばこは 市内で買い ましょう



市内で買われた「たばこ」の一部は、たばこ消費税として大洲市の貴重な財源となっています。
 昭和五十六年度は、一億三千七百二十万円もの「たばこ消費税」がありました。

人権週間 12月4日～10日

相手の立場を考慮して 豊かな人間関係



相手の立場を考慮して豊かな人間関係を——

十二月四日から十日までの一週間は「人権週間」です。
「人権」と言うと、何か難しいものと考えがちですが、決してそうではありません。わたしたち一

人ひとり社会のなかで幸福な生活を営むために必要な、人間としても当然の権利—それが人権です。そして、子供からお年寄りまでわたしたち一人ひとりの「基本的人権」は、憲法によって保障されています。

しかし、わたしたちの身の回りには、家庭内のいざこざから、近隣騒音、婦人、障害者、同和問題にいたるまで、人権にまつわる様々なトラブルが起きています。そこで、こうした人権をめぐる

トラブルで悩んでいる人が気軽に相談できる窓口として、人権擁護委員の制度があります。

毎日の生活のなかで、これは人権問題でないかと感じたり、法律上どのようなものか分らなくてお困りの場合は、気軽に人権擁護委員に相談してください。

相談は、人権擁護委員の自宅で毎日受け付けているほか、法務局に相談所があります。相談は無料です。秘密は固く守られます。

大洲市の人権擁護委員は次の人々です。

- 大川教子(平野) ☎④6739
- 兵頭義高(中村) ☎④2056
- 兵頭典次(八多喜) ☎⑥0493
- 矢野嘉彦(新谷) ☎⑤0474
- 伊達鹿芳(菅田) ☎⑤5137

そのような反社会的エネルギーが潜在する同和問題の深刻さに注目し、重要な社会問題として認識されるようになりました。

第一次世界大戦が終わると不景気になって生活に苦しむ者がふえ、労働争議・小作争議が激しくなりました。

このような世相の中で、社会的経済的に差別されてきた同和地区の人々の中から、自分たちの力で人間としての平等や経済上・職業上の自由をかちとろうと、大正十一年、全国から代表が京都市に集まり、全国水平社創立大会を開きました。

「われらの中より人間を尊敬す

電波は正しく有効に ハイパワー市民ラジオ 撲滅旬間 12月1日～10日

けられた不法無線局(ハイパワー市民ラジオ)から発射された不法電波です。
この不法電波は、テレビやラジオの受信に障害を与えるだけでなく、陸上や海上の無線にも混信をもたらします。特に、緊急を要する無線が不法電波により相手に届かなくなったら、大問題です。

不法電波無線局

持っているだけで罰金

街道沿いの家に住んでいて、テレビの画像が突然乱れたり、ラジオの音声が届かなくなったり、経験はありませんか。電波障害—これは、不法電波のしわざです。昨年一年間で、無線による電波障害は二万件近くに達し、その八割がトラックや自家用車に取り付け

ることによって自らを解放せん。人の世に熱あれ、人間に光あれ。」といった、日本における人権宣言ともいべき水平社宣言がなされ会場にみなぎる感激と興奮の中から自主的な解放への運動が起こりました。

それ以来、差別的言動をした者を問いただして誤りを改めさせる糾弾運動を展開し、さらに経済生活の向上を目指して労働運動や農民運動と手を結び、政府の厳しい取り締まりにもかかわらず解放運動を進めました。

(つづく)

同和教育シリーズ

No.51

⑦ みんなのしあわせを願って 人権と解放運動(上)

解放令は、部落にとって画期的なできごとでした。しかし、差別は解消されませんでした。

こういう中で、自由民権運動に刺激され、明治三十五年、岡山県に生まれた「備作平民会」のように、社会の最底辺におかれていた部落を自らの努力で改善しようという動きも起こりました。

同和問題が政府をはじめ社会一般から広く注目され、深い関心を

時代後半に起きた米騒動と全国水平社の運動からです。米騒動は、米価暴騰により、生活難に陥った貧しい人たちの怒りが自然発生的に暴動化したものです。

同和地区の人たちは、大多数が差別の中で貧困な生活状態にあったことと相まって、多年にわたってうっ積していた憤まんが爆発して、この米騒動に多数が参加しました。

政府をはじめ社会一般の関心は、

県民の総意で 解決しよう

同和問題

十一月十一日から十二月十日までは、差別をなくする強調月間です。同和問題の解決は、国民的な課題です。この機会に、わたしたち一人ひとりが、同和問題について正しい認識を持ち、解決に努めましょう。

市民のひろば



冬至

市中響く羅漢ばやし にぎわった“おまつり村” ～商工まつり～



市中の“ねりこみ羅漢ばやし”



人出でにぎわったおまつり村

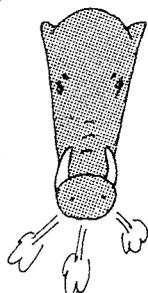
十一月二日から四日まで、市内各地で実りの秋恒例の「商工まつり」が繰り広げられました。祭りの中心三日には、祭日で祭りのムードは最高調に達しました。旧北中グラウンドで、今年より開催された「おまつり村」は、子供達からお年寄りまで多数の人数があり、終日いろいろな催しものコーナーにはにぎわいをみせました。

午後からは、おまつり村を出発した羅漢ばやしが生内を、かね、太鼓でリズムをとり軽快な足取りでパレードしました。また、緑地公園ではふるさと芸能大会、中央公民館で文化展、市民会館で市民音楽祭が行われました。城下町大洲の伝統行事の八幡神社のおねりも市中をねり歩き、市内は終日お祭り一色でした。

年賀状は

12月20日までに

年末も押し迫ると気ぜわしくなります。年賀状は、12月15日より受け付けを開始しますので、早めに準備しておいてください。郵便番号、住所、氏名は正確に書くようにしましょう。



来年は亥年

奥さん 訪問

お亥の子さんは楽しいですね

三善・和田中 谷岡都治江さん

(30歳)

▼島根県津和野町の出身です。津和野は山陰の小京都といわれ、町の風情は、伊予の小京都といわれている大洲と似ています。

▼主人(宗範さん)とは、名古屋の職場で知りあい、昭和四十八年の十月に結婚しました。恋愛結婚です。

▼子供は三人で、長男は龍己(六歳)、長女の洋子(五歳)、次女の範子(三歳)です。

▼十一月にある秋の収穫に感謝する「お亥(い)の子さん」は、地方独特の行事で楽しいですね。

▼主人は職場も変り、家業の牛乳販売も手伝い本当によくやっています。何もいうことはありません。



図書館

新刊図書案内

近世藩校の研究 吉川弘文館
明治維新人名辞典 〃
日本のリーダー 〃

TBSブリタニカ

積木くずし 穂積隆三著

数学おしゃべり帳 矢野健太郎著

青年団強化の手引 日清協

国際市場論 農文協

七つの大地震 守屋喜久夫著

住宅の設計 岡本 敦著

家庭電気のすべて 鈴木四郎著

あそび百科 重金硯之著

昔話の魔力 B・ベッセルハイム著

明治大正俳句史 村山古郷著

「雨の木」を聴く女たち 大江健三郎著

いつしうけんめい生きましよう 永井次代著

う われ山に帰る 高田 宏著

毛利元就 神山 潤著

忍びてゆかな 大原富枝著

裏声で君へ君が代 丸谷才一著

生きる 池田みち子著

黄金流砂 中津文彦著

小さな島の明治維新 若城希伊子著

こころの波 芹沢光治著

あらあらかしこ 木村治美著

白蛇抄 水上 勉著

ノーベル賞 Y・クロトコフ著

厚生白書、運輸白書、青少年白書、

防衛白書、防衛白書、親光白書、防衛

白書、国民生活白書、原子力白書、

環境白書、建設白書、他

▼市長杯クロッケー大会 中村老人クラブが優勝

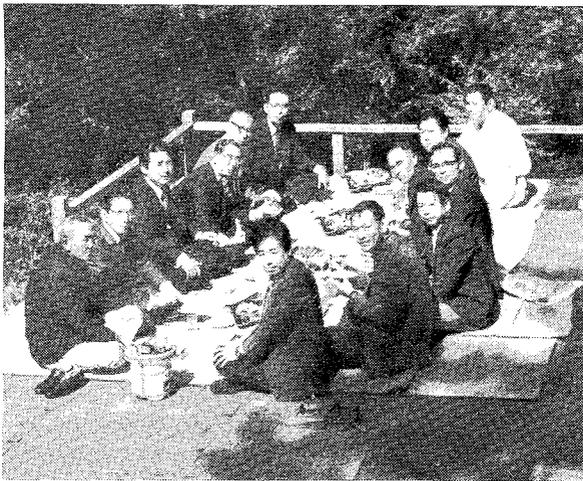
10月31日、旧北中グラウンドで、第2回市長杯争奪クロッケー大会が25チーム、100名の選手が参加して開かれました。熱戦の結果、中村老人クラブ(松岡清実、井上吉信、井上清)が優勝し、市長杯を獲得しました。準優勝は徳森老人クラブ、第3位は若宮老人クラブでした。



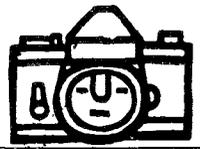
▼もみじまつり

大洲のもみじの名所“稲荷山”で10月25日から11月30日まで、もみじまつりが開かれました。期間中の日曜、祭日には大勢の家族連れでにぎわいました。

11月17日には“観葉会”、14日にはのど自慢大会などが催され終日にぎわいをみせました。



カメラ スケッチ



▲みんなで犯罪ゼロを目指して防犯パレード

10月12日、“みんなで犯罪ゼロの明るい街に”と大洲地区防犯協会喜多小、肱北公民館が肱北地区商店街で防犯パレードを行いました。喜多小鼓笛隊を先頭に大洲駅前を出発し、2.5キロのコースをパレードして“防犯”を訴えました。



▲好評のうちに県産品まつり

11月2日から4日まで旧北中体育館で、“愛媛県産品まつり”が開かれました。

県下各地の県産品が展示即売され訪れた市民のみなさんに好評を博していました。

10月末までの 大洲市内の交通事故

	10月末 現在	昨年 同期	年期
件数	99	147	
負傷者	126	181	
死者	2	2	

年末・年始の
交通事故防止
十二月は、街全体が気ぜわしくなります。心にゆとりを持って、お互いの立場を尊重する「思いやりの心」で安全運転を

住宅相談所を開設

建設省では、景気浮揚対策として、全国的に住宅の増改築工事の推進運動を実施中です。

愛媛県においても、次のとおり住宅相談所を開設し、一般の人々からの相談を受けつけていきますのでご利用ください。

住宅相談所

場所 八幡浜地方局建設部建築

指導課(大洲市田口 八幡浜地方局大洲出張所内)

☎45121

期間 昭和五十七年十月から

昭和五十八年三月まで

保健センターだより

☎④3775

乳幼児 健診



実施日 該当者

12月7日(火) 昭和57年8月生※

12月9日(木) 昭和56年5月生

12月14日(火) 昭和57年5月生※

12月21日(火) 昭和56年12月生※

12月24日(金) 昭和54年11月生※

※は肱南・肱北地区のみ

受付時間 13時30分～14時

実施場所 大洲市保健センター

持参品 母子健康手帳

肺がん検診

昭和五十七年度の肺がん検診を次のとおり実施します。

実施日と場所

12月16日(木)

10時～11時 平野連絡所

13時～14時 南久米連絡所

15時～16時 菅田連絡所

12月17日(金)

9時～10時 上須戒連絡所

11時～12時 八多喜

13時～14時 三善連絡所

対象者 35歳以上の人

検診料 百五十円

休日急患診療

12月5日

12月12日 大洲中央病院

12月19日 ☎④4551

12月26日

12月28日 市立大洲病院

12月29日 ☎④2151

12月30日 加戸外科病院

12月31日 ☎④5101

1月1日

1月1日 大洲中央病院

☎④4551

1月2日 大洲中央病院

☎④4551

1月3日 市立大洲病院

☎④2151

老人看護電話相談を

始めました

高齢化社会が進み、老人性痴呆をはじめ疾患をもつお年寄りが増えてきました。このようなお年寄りをもち、看護上に問題のある家族を対象に電話で相談をお受けすることになりました。

相談日 毎週月曜日から土曜日の午前10時から午後四時まで、ただし、土曜日は正午までです。

相談受付場所

〒790 松山市道後二丁目11-14

(社)愛媛看護協会

☎0899-23-1287

相談担当者 保健婦

まじりの

おくりもの



- 金一封 大洲 沖田 孝
- 金一封 東大洲 菊池 国雄
- 金一封(開店四周年記念大創業祭チャリティーバザー収益金の一部)若宮、Aコープおおず 代表 山本 恵
- 金一封(車椅子借用の謝礼) 平野町 木裏 藤子
- 金一封(入浴サービスを受けた謝礼) 平野町 熊野 茂美 (指定配分)
- 金一封(原稿の謝礼を肱北地区社協へ) 中村 魚谷 年子 (物品の口座)
- 車椅子 一台 大洲 沖田 孝

温かい善意をありがとうございます。感謝をこめて掲載させていただきます。

大洲市社会福祉協議会

相談ごと案内

いずれも無料ですので、お気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 12月8日 10時～15時
12月20日 〃
ところ 市役所第三会議室

▶人権相談

とき 12月20日 13時～16時
ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 12月1日 13時～16時
12月10日 〃
12月27日 〃

ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中
ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 12月18日 10時～15時
ところ 中央公民館
急がれる時は電話で相談してください。☎④3794 (玉木)

▶社会保険相談

とき 12月20日 10時～16時
ところ 大洲商工会議所
担当 松山社会保険事務所

▶不動産相談

とき 12月15日 9時～16時
ところ 宅地建物取引業協会大洲支部(常磐町(株)フジエダ内)

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中
ところ 大洲隣保館(東大洲☎④6100)
大洲福祉会館(新谷☎⑤0947)
相談内容 住民福祉に関し、生活上の悩み、人権、交通事故その他行政的悩み、苦情など。

休日の漏水修理

(8:30～17:00 有料)

月日	当番業者	☎	月日	当番業者	☎
12月30日	奥田水道商会	4-3674 5-4107	12月5日	三原設備	4-3783
12月31日	神田鉄工所	3-3004 4-2412	12月12日	淳山水道工事店	4-2583
1月1日	城戸電業社	5-2944	12月19日	いの水道工事店	4-2216 3-2813
1月2日	久保鉄工所	6-0537	12月26日	内田電気水道設備	5-5532 5-2858
1月3日	蔵田水道店	4-5968	12月28日	大塚鉄工所	5-0300
1月9日	佐藤水道店	4-4410	12月29日	岡福水道工事店	4-3656

後記

標高300mの大洲は今回で終わります。地域のおもしろいお話を聞かせていただいたみなさんに感謝いたします。先生も走る時期です。毎年恒例の年末の行事、早めにすませたいものです。(や)